

[入力例③]

制振タイプ（変断面型）のアンボンドブレースに対して、剛性倍率を 1.60 として剛性を計算する場合の入力例。

鉄骨ブレース部材形状登録（メーカー製品）

[最終No. 301 , 登録数 1 , max 399]

No.	タイプ	種類	製品登録No	単位重量
301	1	2	1	0
302				

[N/m²]

【単位重量】
壁パネルなど壁材の単位面積あたりの重量を入力します。
 正值または0：ブレース重量を含まない重量
 （ブレース重量は自動計算します）
 負値：ブレース重量を含めた重量

計算条件(U)

座屈長さの低減距離 0.000 [m]

制振タイプの芯材

<1>変断面型としない
 <2>変断面型とする <剛性倍率は平板型：1.74、十字型：1.40とする>
 <3>変断面型とする <剛性倍率は1.0とする>

1. [6.4.2 メーカー製品]において、[制振タイプの芯材]を“<3>変断面型とする（剛性倍率は 1.0 とする）” とします。

2. [10.2.3 ブレース]において、制振タイプ（変断面型）のアンボンドブレースに対して、剛度増大率 ϕA を 1.60 と入力します。

剛度増大率 ブレース

[最終No. 1 , 登録数 1 , max 20]

No.	階	階	ルーム	ルーム	軸	軸	/--- ϕA ---/ 右 上 右 下	
							右 上	右 下
1	1	1	1	1	101	102	1.600	1.600

鉛直・水平の別途指定(A)

しない
 する

※ ϕA の値が0の時は、剛性を0とします。